



確かな足取りで 前へ 前へ

本日(17日)、令和4年度浜田市立今福小学校卒業証書授与式を行いました。7名の卒業生は、胸を張って堂々とした態度で今福小学校を巣立っていきました。これまでお子様の成長を支え、導き、見守ってこられた保護者の皆様やご家族の皆様は、感慨無量だと思います。改めて、お祝い申し上げます。



3月10日(金)
アクアスにて

また、卒業生にふるさと今福、美又、久佐のすばらしさを様々な活動を通して教えてくださった地域の皆様にも、お礼申し上げます。ありがとうございました。

卒業生は4月から金城中学校に進学します。小学校で育んだたくさんの力をさらに伸ばしながら、たくましく成長していくことでしょう。引き続き応援していただきますよう、お願いいたします。

成長の階段を昇るのは卒業生だけではありません。24日(金)には修了式を行い、34名の在校生もそれぞれの学年の学習過程を終えます。在校生もこの1年で、しっかりと成長しました。例えば、書けなかったひらがなや漢字が書けるようになりました。できなかったかけ算や割り算がスラスラできるようになりました。また、一輪車や逆上がりもできるようになりました。ご家庭で、お子様の成長をふり返し、進級をともにお祝いいただければと思います。



さて、どの学校にも「伝統」という目に見えないバトンがあります。その学校の土台となるもので、先輩から後輩へと引き継がれていきます。今福小学校では、この良き伝統を見える化した「伝統のバトン」を、6年生に渡してきました。

3月15日(水)、卒業証書授与式に先立って、「伝統のバトンパス」を行いました。1～4年生が見守る中、卒業生から5年生へ伝統のバトンとリーダーとしての思いをつづった色紙を渡しました。これで5年生のスイッチが入ったようで、ニューリーダーとして一層輝き始めました。



しかし学校のために動き出したのは、5年生だけではなくて、5、6年生が休んでいた3月3日(金)、3、4年生が自分たちで考えて1階と2階のトイレ掃除をしました。「トイレをきれいに掃除してくれてありがとう。」と感謝の言葉を伝えると「だって、5年生や6年生が昼休みにやってくれていたのだから、私たちがやるのは当たり前ですよ。」と得意そうに答えました。「伝統のバトン」は、これまで5、6年生の姿を見ていた3、4年生にもしっかりと引き継がれていました。自分たちにできることを見つけ、一步一步動き出した子どもたち。新生今福小学校がどこまで成長するか、今から楽しみです。



今年度も、今福小学校の教育活動にご理解とご支援、ご協力をいただき、ありがとうございました。来る令和5年度も、どうぞよろしくお願い申し上げます。

学校評価

令和4年度もまもなく終えようとしています。そこで、保護者のみな様にオンラインアンケートでこの1年を評価していただきました。特に改善が見られた点(○)と引き続き課題となった点(●)を報告いたします。(保護者のみな様には、詳細はすでに文書にて報告しています。)来年度も引き続きよりよい学校を目指してまいります。

○お子さんは、わからないことをそのままにせず、こつこつと練習したり学校や家の人に聞いて解決したりしようとしている。(肯定的評価: そう思う・ややそう思う
昨年度 73% 今年度 83%)

○お子さんは、家庭学習が習慣化している。(昨年度 66% 今年度 86%)

○お子さんは、友だちのよさやちがいを認めている。

(昨年度 81% 今年度 97%)

●お子さんは、家でよく読書している。(昨年度 35% 今年度 39%)

●お子さんは、地域の行事等に参加したり、地域の方とふれあったりしている。

(昨年度 71% 今年度 58%)

歩みの中で

図書館の前に、6年生一人一人のおもいでの本が展示してあります。そばには、その本との思い出が紹介してあり、下級生も読んでみたくなったようです。



おいし〜いおもち

3月2日(木)、地域のみな様がお餅をついてくださいました。このもち米は、5月にみんなで田植えをし、8月末に1~4年生で



稲刈りをし、9月末に5,6年生が脱穀したものです。地域のみな様は、朝7時半頃から今福まちづくりセンターに集まれ、もち米33升(約50kg)を蒸し、もちつき機でつき、手でもむといった一連の作業を心を込めてしてくださいました。学校からはこぶな学級がお手伝いに行き、貴重な体験をさせていただきました。



いただいたおもちは「祝いもち」としてパックに詰め、一人一人持ち帰りました。ほっぺたが落ちるほどおいしかったと評判です。

ありがとう会 3月1日(水)

野菜作りなどでお世話になった澤田様、山本様、勝手様をお招きし、「こぶなありがとう会」を開き、楽しい時間を過ごしました。



今までありがとう 3月8日(水)

6年生から伝統のバトンを受け取る5年生が企画運営する「6年生を送る会」を行いました。これまで今福小学校を引っ張ってくれた6年生に、いろいろな形で感謝の気持ちを伝えました。みんなの心に残る、最高の一日になりました。



プログラム

- ① はじめのあいさつ
- ② 出し物
- ③ 全校遊び
- ④ プレゼント
- ⑤ 歌のプレゼント
- ⑥ 6年生あいさつ
- ⑦ 校長先生のお話
- ⑧ おわりのあいさつ

ほかほか 2月27日(月)

思いやり生活委員会主催の「心ほかほか集会」を、3,4年生が中心となって開催しました。友だちの良さを認め合い、心が温かくなる集会になりました。



すごいなあ 3月7日(火)

3,4年生がみまた民具継承館に行き、昔の道具を見学しました。館内にはたくさんの道具や民具が並んでおり、みんな目を輝かせて説明を聞いたり触ったり、動かしたりしていました。



未来へはばたけ 福島根っ子 3月9日(木)

5,6年生は、福島県田村市立都路小学校の5,6年生とオンラインでつながりながら「東日本大震災」について学びました。この学習の最後にお花いっぱいプロジェクトで花の種を福島県に届けておられる、鳥取市出身のミュージシャン hacto さんに今福小学校に来ていただき、都路小学校とつないだハイブリッドライブを行い、震災からの復興と未来について考えました。

